

# 特集

## 「消防かわら版」ができるまで



無防備な 心に火災が かくれんぼ



「消防かわら版」は昭和63年4月から年4回発行してきました。発行当初は、デジタル機器もなかったのでイラストは手書きで、印刷・折り込みは職員が休憩時間に手分けして行っていました。今では「広報たはら」内に掲載されるようになり皆さんの家庭に届けられています。

昭和63年のものと最近のものでは、印象がまったく違うね!



▲平成27年かわら版号外表紙

▶昭和63年 第1号

### ◆かわら版打ち合わせ

1 回目の打ち合わせで題材を決定。担当を振り分けて原稿を作成し、2 回目に画像などを配置しながらレイアウトを作成していきます。



### ◆クロスワード抽選

クロスワードの抽選も打ち合わせの時にあります。当選者には田原市防火協会から記念品が贈られます。



### ◆広報たはら担当へ入稿

消防のかわら版担当が作成した内容を広報たはら担当がレイアウトなどを行い、何度も校正されたものが印刷されて市内の各家庭に配布されます。

▼何度も校正を重ね、発行に至ります



### ◆平成27年度 消防広報担当から



消防の情報分开りやすく発信することが市民の皆さんと消防をつなぐかけ橋となると思います。そして「消防かわら版」に寄せられる多くの意見、要望、応援メッセージが今後の業務の参考となり、我々消防士にとって励みになります。今後もたくさんのご意見、ご要望をお待ちしております。

### 寄せられた意見、メッセージ

クロスワードと一緒に貴重な意見、メッセージが寄せられていますのでご紹介します。

「消太が行く」は田原の消防署の人が書いているんですか?いつもおもしろいです。

「消太が行く」ってすごいですね。今回もしっかり勉強させていただきました。子どもも興味を持って「なんで?なんで?」と聞いてきます。

一度、家族が救急車のお世話になりました。救急隊の方には優しく声をかけていただき、感謝しています。

救急車の適正利用を、市民としてもっとしっかり考えるべきだと思います。

パパママ救命講習に夫婦で参加しました。とても親切で、消防の方を身近に感じました。感謝しています。いざという時のため忘れないよう、また参加します。

今回の答え「キャプス」って何?と何回も問題をやってみました。そして記事を読むと新しいタンク車に搭載された圧縮空気泡消火装置のことでした。あースッキリした!

P.S. いつも安心して暮らせるのは消防職員の皆さんのおかげです。ありがとうございます!